

令和6年度 第1回 肝疾患診療連携拠点病院連絡協議会
開催：2024/7/19

肝炎情報センター活動計画 ー 令和6年度



(国府台)

国立国際医療研究センター
肝炎・免疫研究センター
肝炎情報センター

考藤 達哉



COI開示

発表者名：考藤 達哉

演題発表内容に関連し、筆頭および共同発表者が開示すべきCOI関係にある企業等として、

- | | |
|--------------|------------------|
| ①顧問： | なし |
| ②株保有・利益： | なし |
| ③特許使用料： | なし |
| ④講演料： | ギリアド・サイエンシズ, GSK |
| ⑤原稿料： | なし |
| ⑥受託研究・共同研究費： | なし |
| ⑦奨学寄附金： | なし |
| ⑧寄附講座所属： | なし |
| ⑨贈答品などの報酬： | なし |

令和6年度の活動

肝炎情報センター

- 情報発信

ホームページ・コンテンツの充実（英語版・中国語版）
肝炎医療ナビゲーションシステム（肝ナビ）運用
肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業（指定医療機関）への対応

- 連携強化

拠点病院活動現状調査と結果の共有
拠点病院・自治体・患者団体との意見交換会
肝炎対策地域ブロック戦略会議の開催

- 研修充実

研修会の充実とアーカイブ資料提供
肝疾患患者相談支援システム運用

肝炎情報センターHP



国立研究開発法人 国立国際医療研究センター
肝炎情報センター

文字サイズ 小 中 大 サイト内検索



国立国際医療研究センター

英語

中国語

国の肝炎総合対策

肝炎情報センターとは

ユーザ別で探す

カテゴリ別で探す

資料庫

肝炎情報センターの
ミッション(使命)

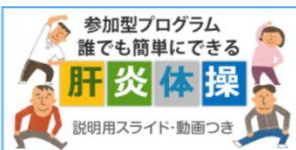
連携
情報
研修

— 肝疾患診療連携拠点病院とともに
— 肝疾患診療のソフトウェア・リソース
— 明日の肝疾患診療・相談業務に活かす

拠点病院と相談・支援センターを探す

肝ナビ

ナビゲーションシステム



参加型プログラム
誰でも簡単にできる

肝炎体操

説明用スライド・動画つき



知って、肝炎
PREVENT HEPATITIS: IT'S UP TO YOU

ユーザー別で探す

一般・患者の方へ

保育関係者の方へ

高齢者施設の方へ

働く方へ

産業保健関係者の方へ

医療関係者の方へ

肝疾患診療連携拠点病院関係

カテゴリ別で探す

センターの取り組み

全国の拠点病院の紹介と
取り組み

都道府県・市町村の取り組み

病気について

医療・福祉の制度やサービス

日常生活の場での注意点

B型肝炎の母子感染について

厚生労働省からの主要通知・
診療ガイドライン等

新着情報

- ・ 厚労省からの通知
- ・ 肝臓学会からの情報提供
- ・ 新薬保険承認情報など

の取り組み

一覧

させていただきます

されました

肝炎情報センター

facebook



英語版と中国語版公開

拠点病院と肝疾患相談
センターHP紹介

- ・ FB/拠点病院の啓発・
研修活動紹介
- ・ 肝ナビ
- ・ 現状調査まとめ
- ・ B型肝炎教育資材
- ・ 肝炎体操
- ・ 診療連携班好事例集

<http://www.kanen.ncgm.go.jp/>

肝炎情報センターHP（英語版）



National Center for Global Health and Medicine
the Hepatitis Information Center

FONT SIZE

Small

Std

Big

search



access



National Center

japanese

chinese

What is the Hepatitis
Information Center?

Our History and future

The regional core centers

Information on hepatitis virus
testing

Comprehensive hepatitis
control measures in Japan

[Top Page](#) > Our History and future

Our History and future

October 1, 2008, the Hepatitis Information Center established at Kohnodai Hospital, National Center for Global Health and Medicine.

"The Hepatitis Information Center Concept" of 2007 was as follows: In order to promote the standardization of hepatitis treatment and improvement of medical standards nationwide, a system to support regional core centers for is necessary, especially for information dissemination functions, and to do so, the infrastructure should be established. As basic and clinical research on hepatitis is progressing rapidly both in Japan and overseas, this make it more important to create a database of information and update the regularly. In addition, a system to share the accurate information widely should be established.

Based on the above Hepatitis Information Center Concept, the Hepatitis Information Center was established at Kohnodai Hospital, National Center for Global Health and Medicine on October 1, 2008. Its main roles are as follows.

1. Providing information on hepatitis treatment and setting up a website,
2. Supporting the information sharing among the regional core centers,
3. Organizing training sessions for medical staffs at the regional core centers, etc.

The Hepatitis Information Center has played a significant role in promoting the liver disease care system in Japan.

<http://www.kanen.ncgm.go.jp/en>

肝炎情報センターHP（中国語版）



国立研究開発法人 国立国際医療研究センター
肝炎信息中心

字体大小 Small Std Big 搜索

 交通接入  国立国際医療研究センター 日文 英文

[肝炎信息中心简介](#) [肝炎信息中心的历程及发展前景](#) [肝病诊疗合作基地医院](#) [肝炎病毒检查相关信息](#) [国家肝炎综合对策](#)

[首页](#) > 肝炎信息中心简介

肝炎信息中心简介

肝炎信息中心是为了向全国推进肝炎诊疗的均等化以及如何提高医疗水平而于2008年设立的。本中心正在作为都道府县肝炎检查后肝病诊疗体制支援系统而运营。

本中心职能（1）支持肝病诊疗合作基地医院间的信息共享（2）提供有关肝炎诊疗相关信息（3）针对从事肝病诊疗医务人员开办研修会等。

问候语

肝炎・免疫研究中心作为国立国际医疗研究中心研究所的部门之一于2008年设立,2016年5月至今由4个研究部门、1个研究项目和肝炎信息中心组建。

肝炎信息中心是为了向全国推进肝炎诊疗的均等化以及如何提高医疗水平而于2008年设立的。本中心以配置于全国47个都道府县总计70个肝病诊疗合作基地医院（以下简称基地医院）间的合作为根基,被赋予行使（1）提供肝炎诊疗相关信息（2）支持基地医院间的信息共享（3）安排从事肝炎诊疗医务人员、协调员及咨询人员研修等3大重要使命。2016年度以后对肝炎信息中心事业及基地医院事业还进行了重新审视。由此肝炎信息中心被要求与基地医院密切结合以强化整个地区的肝病诊疗网络,并根据基地医院的活动状况提出有关肝炎的相关对策。

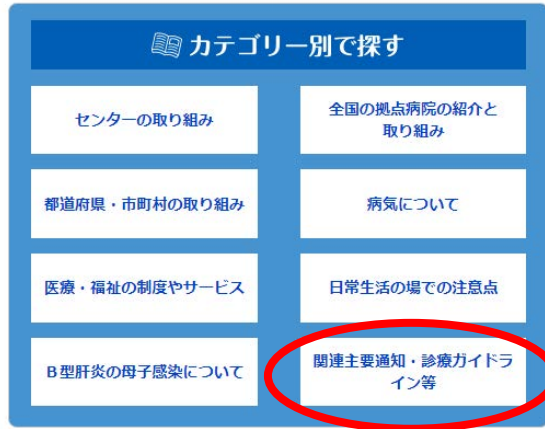
针对占慢性肝病大部分比例的丙肝治疗方法已取得巨大进展,丙肝已从“不治之症”成为“可治疾病”。国民皆保险制度和肝炎治疗医疗费补助制度使昂贵的治疗药物也变得触手可得,通过积极导入治疗,在不久的将来可期待能更大程度地减少肝癌死亡人数。但是,肝病诊疗的课题还尚未被解决。无论病因如何,对于非代偿性肝硬化人士的治疗选择是有限的。另外,即便通过检查被诊断为病毒性肝炎,但推算尚未前往医院就诊的人数全国约有50万人。此未就诊人群中,我们认为应该存在肝癌罹患高风险人士,因此首先有必要积极推动这部分人群前往专门医疗机构就诊。肝炎信息中心为了能更加扩展从接受检查到接受诊察及治疗的渠道,正在努力与基地医院携手合作。

肝炎・免疫研究中心的肝病研究部门正在开展与肝病的诊断和治疗相联合的基础研究及临床研究。我们的目标是通过明确诸如病毒性肝炎、脂肪肝炎、肝硬化、肝癌等肝脏疾病的发病经过及发展机制,以开发新型诊断及治疗方法。我们认为探寻如何将本研究部门和其他机构的研究成果还原给肝病诊疗之道也是肝炎信息中心的重要作用之一。

我们希望肝炎信息中心对于从事肝病诊疗的人士,最重要的是对于罹患肝病的患者及其家属是一个开放式并值得依靠的组织。

肝炎・免疫研究中心 肝炎信息中心主任
(兼) 研究中心主任
(兼) 肝病研究部长
考藤 达哉

肝炎情報センターHP – 主要通知等集約



主要通知等を集約

- ・厚生労働省からの通知
(最新5件表示
過去の通知はリンク先に収納)
- ・日本肝臓学会からの情報
- ・その他のガイドライン 等

国立研究開発法人 国立国際医療研究センター
NCGH 肝炎情報センター

文字サイズ 小 中 大 サイト内検索 検索

アクセス 国立国際医療研究センター

国の肝炎総合対策 | 肝炎情報センターとは | ユーザー別で探す | カテゴリ別で探す | 資料庫

↑ トップページ > ユーザー別で探す > 医療関係者の方へ > 厚労省関連通知・診療ガイドライン等についての情報

↑ トップページ > カテゴリ別で探す > 厚労省関連通知・診療ガイドライン等 > 厚労省関連通知・診療ガイドライン等についての情報

ユーザー別で探す

- 一般・患者の方へ
- 保育関係者の方へ
- 高齢者施設の方へ
- 働く方へ
- 産業保健関係者の方へ
- 医療関係者の方へ
- 拠点病院関係者の方へ

カテゴリ別で探す

- センターの取り組み
- 全国の拠点病院の紹介と取り組み
- 都道府県・市町村の取り組み
- 病気について
- 医療・福祉の制度やサービス
- 日常生活の場での注意点
- B型肝炎の母子感染について
- 厚労省関連通知・診療ガイドライン等

厚労省関連通知・診療ガイドライン等についての情報

厚労省関連通知

- 2024年1月9日 厚生労働省事務連絡「令和6年能登半島地震にかかる災害の被災者に係る公費負担医療の取扱いについて」を掲載しました
- 2024年1月9日 厚生労働省のホームページに「石川県能登地方を震源とする地震に関する情報」が掲載されています
- 2023年10月17日 第31回肝炎対策推進協議会（オンライン [YouTube]）開催について（外部サイトにリンクします）
- 2023年8月22日 厚生労働省事務連絡「欧州及び米国における小児の原因不明の急性肝炎の発生について（保健所における調査の終了、研究班への協力依頼）」を掲載しました
- 2023年3月22日 「職域におけるウイルス性肝炎対策に関する協力の要請について」が発出されました

全て表示

日本肝臓学会からの情報

- ▶ B型肝炎治療ガイドライン
- ▶ C型肝炎治療ガイドライン
- ▶ 肝がん白書
- ▶ 肝臓リハビリテーション指針（2023年5月9日掲載）

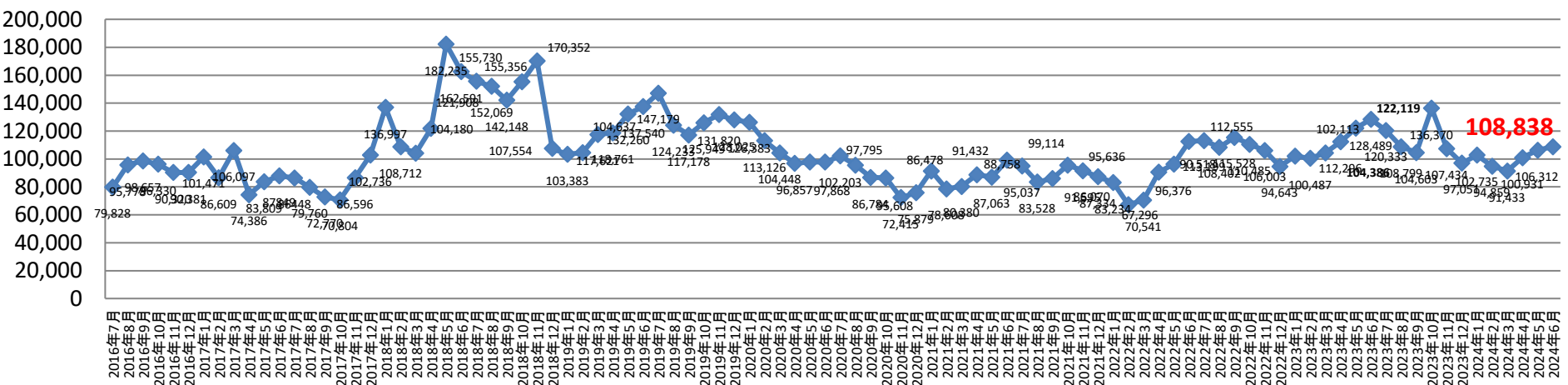
最新の診療についての情報

その他のガイドライン

- ▶ 患者さん・家族のための「自己免疫性肝炎（AIH）ガイドブック（第2版）」
- ▶ 「自己免疫性肝炎（AIH）診療ガイドライン（2021年）」
- ▶ 患者さん・家族のための「原発性胆汁性胆管炎（PBC）ガイドブック」
- ▶ 「原発性胆汁性胆管炎（PBC）診療ガイドライン（2023年）」

肝炎情報センターHP – アクセス状況

表示回数（ページビュー数）の推移（月単位） 2016.7～2024.6



コンテンツ分析（2024年6月）

	ページ タイトル	表示回数	割合	ユーザー	ユーザーあたりの ビュー	平均エンゲージメ ント時間
1	B型肝炎ウイルス検査について	19356	17.78%	16065	1.20	1:09
2	肝硬変	15858	14.57%	12643	1.25	0:47
3	B型肝炎	12936	11.89%	10492	1.23	1:05
4	C型肝炎	10074	9.26%	8277	1.22	1:24
5	急性肝炎	6992	6.42%	5614	1.25	1:11
6	C型肝炎ウイルス検査について	5197	4.77%	4444	1.17	1:07
7	アルコール性肝障害	4951	4.55%	3792	1.31	0:40
8	非アルコール性脂肪性肝疾患	3465	3.18%	2689	1.29	1:10
9	国立研究開発法人 国立国際医療研究センター 肝炎情報センター	2664	2.45%	1279	2.08	1:27
10	高齢者施設の方へ	2012	1.85%	1442	1.40	0:28

疾患情報の充実（2024年度改訂済）

国の肝炎総合対策

肝炎情報センターとは

ユーザ別で探す

カテゴリー別で探す

[↑ トップページ](#) > [ユーザー別で探す](#) > 一般・患者の方へ

ユーザー別で探す

一般・患者の方へ

保育関係者の方へ

高齢者施設の方へ

働く方へ

産業保健関係者の方へ

医療関係者の方へ

拠点病院関係者の方へ

カテゴリー別で探す

センターの取り組み

全国の拠点病院の紹介と取り組み

都道府県・市町村の取り組み

病気について

一般・患者の方へ

病気・治療についての相談

[肝疾患相談・支援センター](#)

[肝疾患診療連携拠点病院](#)

それぞれの肝臓病についての情報

それぞれの肝臓病についての情報では

[急性肝炎](#)

[B型肝炎](#)

[C型肝炎](#)

[非アルコール性脂肪性肝疾患](#)

[アルコール性肝疾患](#)

[肝硬変](#)

[肝がん](#)

[その他の肝臓病](#)

執筆者（敬称略・掲載順）

- 八橋 弘
- 茶山 一彰
- 前川 伸哉, 榎本 信幸
- 高橋 宏和, 江口 有一郎
- 考藤 達哉
- 中西 裕之, 安井 豊, 泉 並木



スマホなら現在地から最寄りの病院がすぐに見つかります

※現在位置検索はGPS機能が必要です

対応デバイス

- ・パソコン
- ・スマートフォン
- ・タブレット
- ・携帯電話(フィーチャーフォン)

肝炎は早期発見が大切です



肝炎医療ナビゲーションシステム

肝炎は早期発見が大切です!

全国地図から探す

肝炎ウイルス検査ができる病院をウェブで検索

全国 **27,000** 件以上

※登録件数は2018年4月時点のものであり順次拡張いたします

<https://kan-navi.ncgm.go.jp>

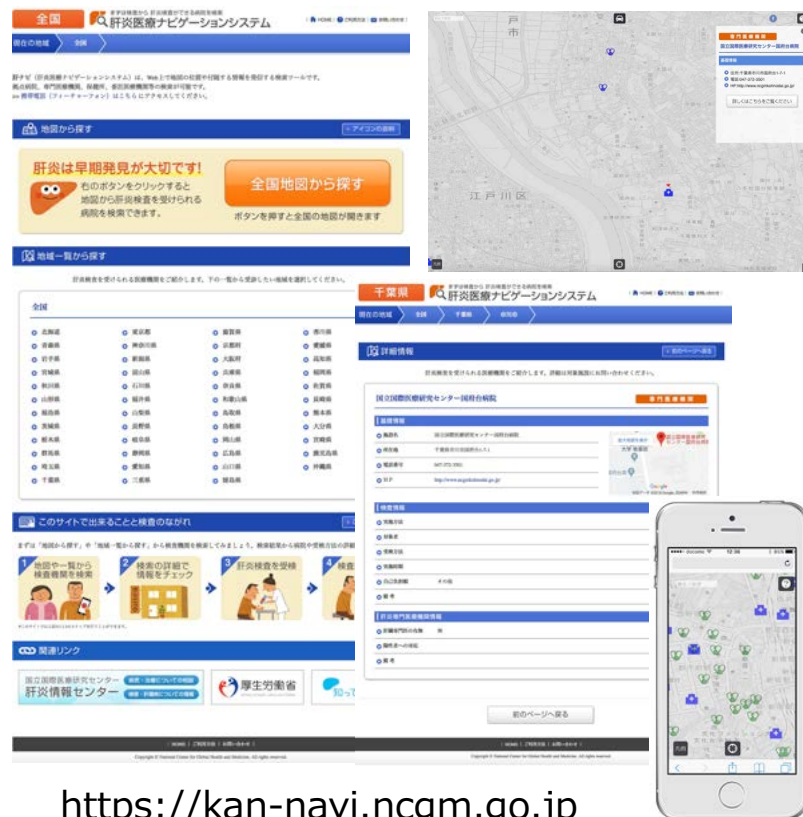


まずは検査から 肝炎検査ができる病院を検索

肝炎医療ナビゲーションシステム

国立研究開発法人 国立国際医療研究センター 肝炎情報センター

- ・ 肝炎情報センターHPに設置
- ・ 肝炎ウイルス検査ができる病医院、肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業の指定医療機関（1540件、2024/7/1現在）をウェブで検索できるシステム
- ・ 対応デバイスは、PC、スマートフォン、タブレットなど
- ・ GPS機能で、現在地の最寄りの施設を検索可能



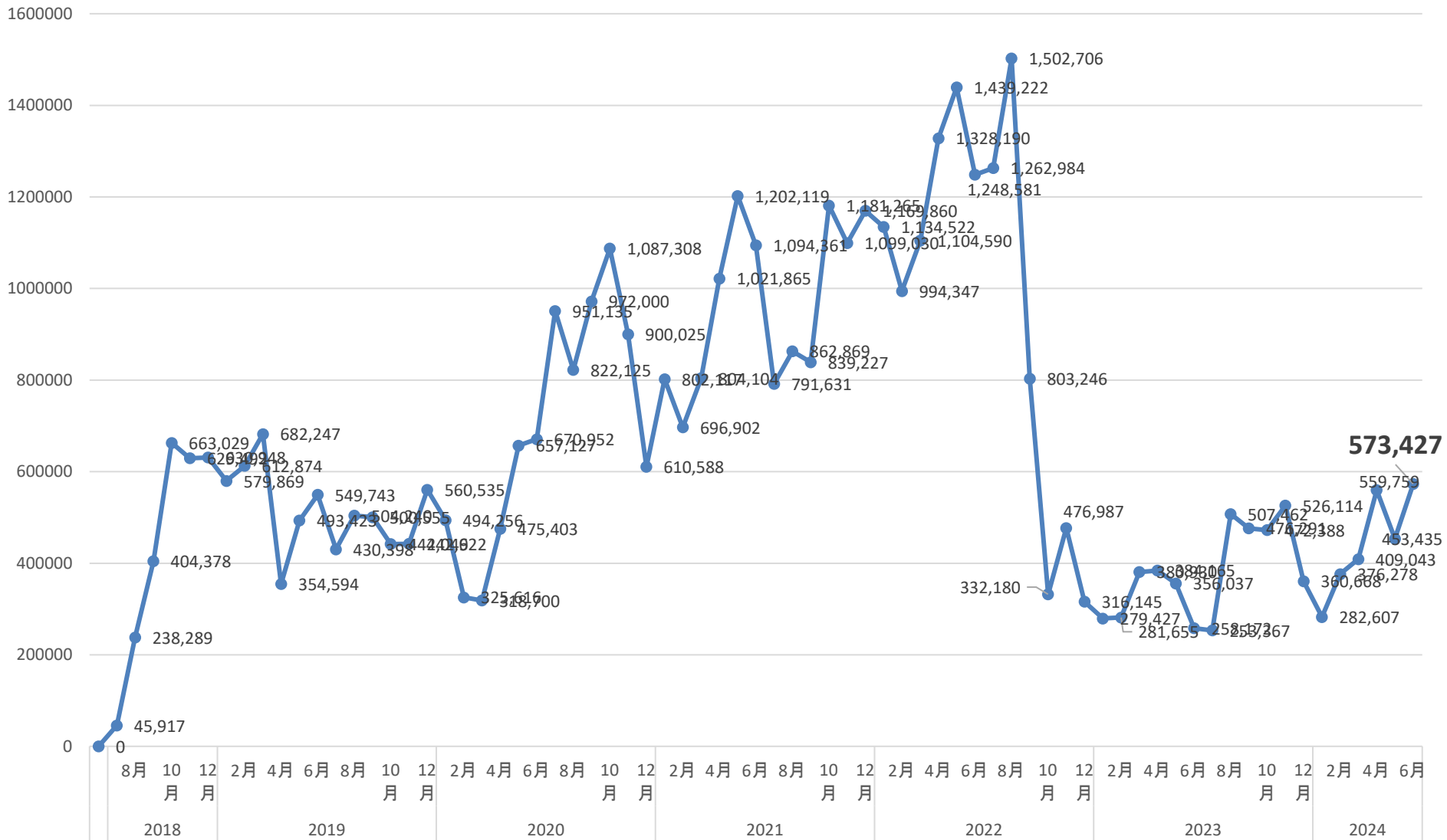
全国 肝炎医療ナビゲーションシステム

千葉県 肝炎医療ナビゲーションシステム

<https://kan-navi.ncgm.go.jp>

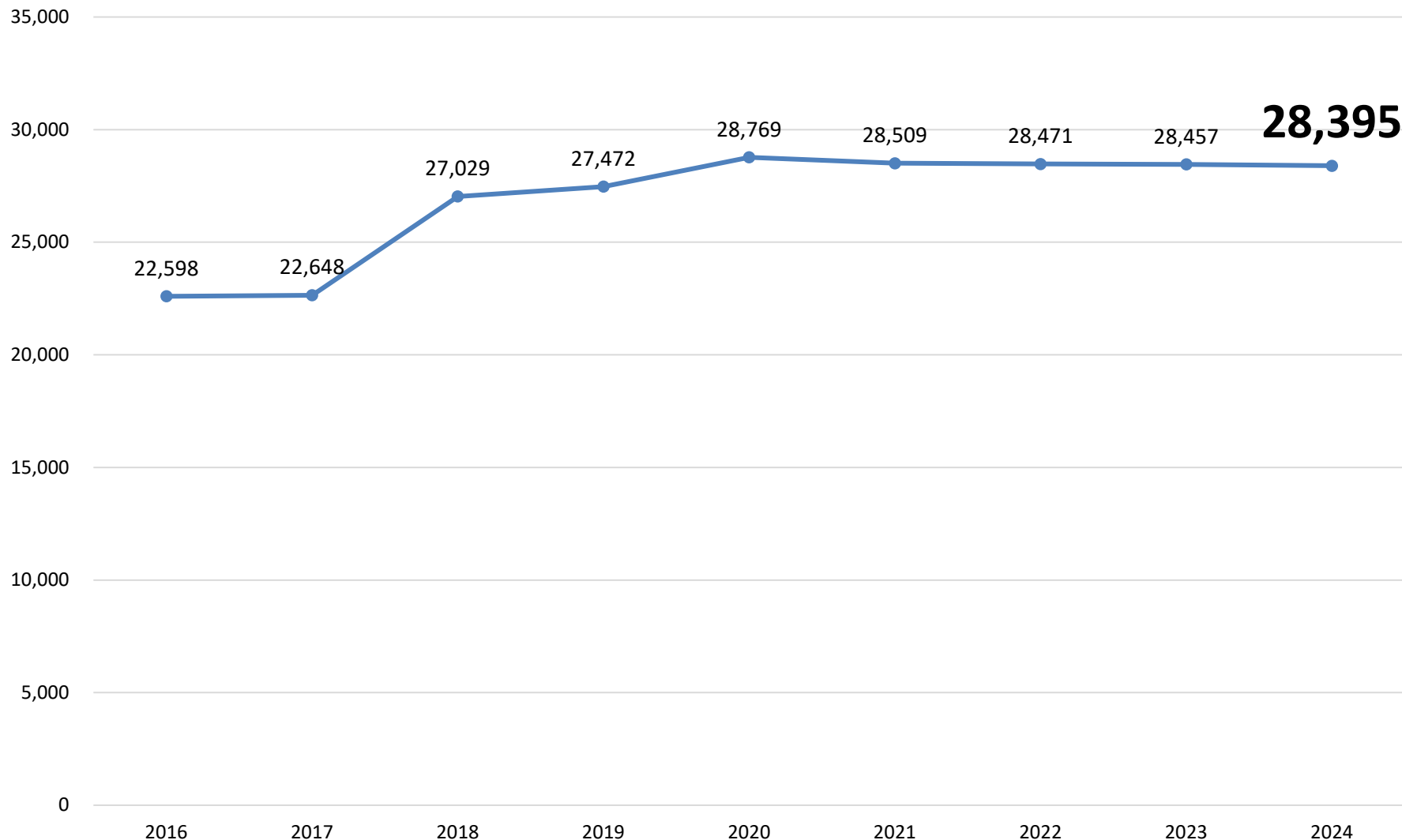
肝炎医療ナビゲーションシステム ホームページ アクセス数

(件数)



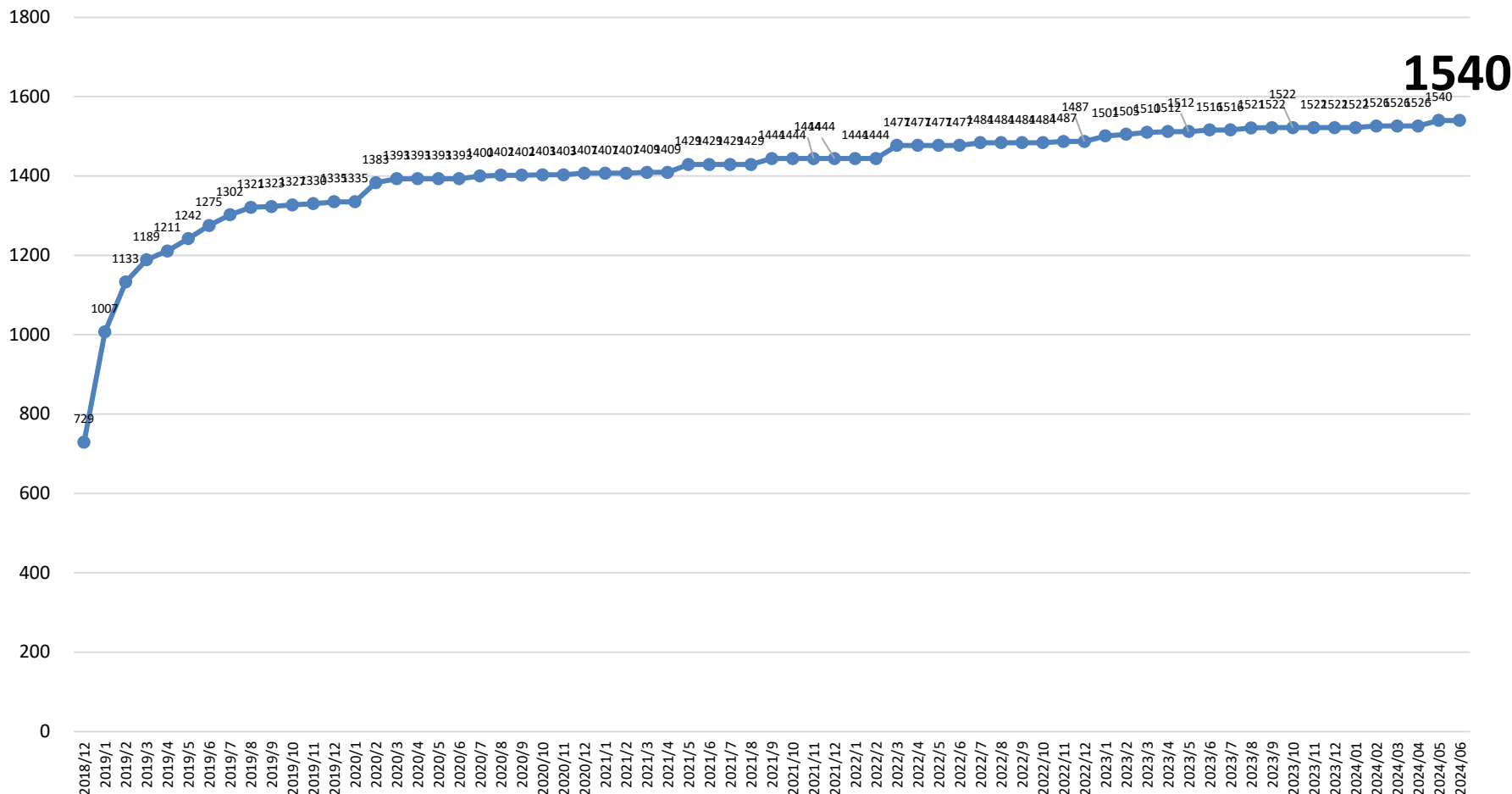
肝炎医療ナビゲーションシステム ウイルス肝炎検査指定医療機関の登録数

(件数)



肝炎医療ナビゲーションシステム 肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業の 指定医療機関登録数

(件数)



令和6年度肝炎対策に係る意見交換会

○ 肝炎対策基本指針（令和4年3月7日改正）

第9 その他肝炎対策の推進に関する重要事項（3） 地域の実情に応じた肝炎対策の推進 抜粋

国及び肝炎情報センターは、都道府県間での肝炎医療の均てん化に資するよう、その実施状況に鑑み、適切な情報提供や助言を地方公共団体、拠点病院等に対して行うとともに、**更に必要な意見交換を行うものとする。**

○ 肝炎情報センター戦略的強化事業_地域における肝炎対策の評価・連携体制構築支援事業（令和5年度追加）

肝炎医療の均てん化を図るため、肝炎情報センターが、都道府県における肝炎対策の実施状況を把握し、指標を元にした評価を行うとともに、都道府県が肝疾患診療連携拠点病院や地域の医療機関等との連携体制を構築するための支援を行う。

肝炎対策に係る関係者との意見交換会を実施

<令和5年度>

- ① 愛媛県開催（令和5年5月9日）
- ② 鳥取県開催（令和5年6月30日）
- ③ 大阪府開催（令和5年10月13日）
- ④ 神奈川県開催（令和5年10月27日）

<令和6年度>

- ① 徳島県開催（令和5年5月24日）

- 出席者
肝炎対策推進室、肝炎情報センター、徳島大学病院(拠点病院)
徳島県、協会けんぽ徳島支部、B型肝炎訴訟弁護団、徳島肝炎の会
- 議題
(1) 肝炎対策推進室より開催経緯
(2) 肝炎情報センターより徳島県指標調査結果について
(3) 徳島県における肝炎対策の現況について
(4) 徳島大学病院肝疾患相談室の取組について
(5) 意見交換



令和6年度肝炎対策地域ブロック戦略会議

○参加者：拠点病院、都道府県、肝炎対策推進室、肝炎情報センター

○全国を6ブロックに分けて、肝炎対策に係る各地域での課題解決に資する情報提供、連携協力体制構築などに資する会議を開催するもの

○令和6年度開催予定

ハイブリッド（現地＋web配信）にて開催

北海道・東北：	令和6年10月28日	秋田拠点センターアルヴェ
関東信越：	令和6年9月26日	ライトキューブ宇都宮
東海北陸：	令和6年10月21日	名古屋コンベンションホール
近畿：	令和6年10月10日	アットビジネスセンターPREMIUM新大阪
中国四国：	令和6年10月15日	松江テルサ
九州：	令和6年10月4日	JR博多シティ

○令和6年度 世話役（敬称略）

後藤 隆	（秋田大学医学部附属病院）
森本 直樹	（自治医科大学附属病院）
伊藤 清顕	（愛知医科大学病院）
朝井 章	（大阪医科薬科大学病院）
飛田 博史	（島根大学医学部附属病院）
井出 達也	（久留米大学病院）



肝炎情報センター主催研修会

- 連絡協議会参加者向け
- 肝疾患相談・支援センター関係者向け

年2回
年1回

肝炎情報センターHPで
資料公開（研修会アーカイブ）

＜連絡協議会参加者向け研修会＞

・R5年度第1回：政策研究班からの進行状況の報告

1. 全国規模の肝炎ウイルス感染状況の把握及びウイルス性肝炎 elimination に向けた
方策の確立に資する疫学研究（田中 純子）
広島大学大学院医歯薬保健学研究院 疫学・疾病制御学 教授
国立研究開発法人国立国際医療研究センター 肝炎・免疫研究センター センター長補佐
田中 純子

2. 職域肝炎ウイルス検査促進と術前肝炎ウイルス検査陽性者対策～健発0322 第1号
基0322 第1号 職発0322 第3号 保発0322 第5号と健が発0309第2号
を発出をうけて～

肝炎情報センター 室長 是永 匡紹

・R5年度第2回：連絡協議会参加者の関心あるテーマ ブロック会議情報共有

1. 「受刑者・薬物常用者に対するウイルス肝炎治療の現状と課題」（質疑込 20分）
2. 令和5年度肝炎対策地域ブロック戦略合同会議の情報共有（約60分）
・ブロック会議アンケート・情報共有について（5分）

肝炎情報センター 是永 匡紹

- ・地方公共団体活動事例報告（発表12分 質疑3分 X2）

静岡県健康福祉部 感染症対策局感染症対策課 主任 勝間田 光
神奈川健康医療局保健福祉部 がん・疾病対策課

疾病対策グループ 主査 鈴木 信之

- ・総括&コメント： 肝炎対策推進室 B型肝炎訴訟対策室 岡野 和薫

＜肝疾患相談・支援センター関係者向け研修会＞

R5年度

2. 講義（13時5分～）

- ・「肝炎総合対策について」（20分） 肝炎対策推進室 室長補佐 行本 敦
- ・「ウイルス肝炎治療の要点－ガイドラインの Update を中心に」（20分） 肝炎情報センター長 考藤 達哉
- ・肝炎情報センター研修会事務局からのお知らせ
相談センター向け研修会とは／肝疾患相談支援システムについて（20分）

肝炎情報センター室長 是永 匡紹

4. グループワーク（14時20分～）

- ・グループワークの進め方（5分） 肝炎情報センター上級研究員 竹内 泰江
- ・事例検討 問題点の抽出／アプローチ法／解決策（60分）

5. グループ発表（15時40分～）

- ・発表（グループ代表1名がppt使用） 各グループ発表＋質疑応答 5分以内



具体的な相談内容

48歳男性より相談。C型肝炎起因の肝硬変であったが治療をせず、現在肝がんが複数ある。
手術予備機能が低いため、肝切除などの手術、薬物治療はできないとのこと。
移植するにも家族へ迷惑をかけることへの不安、金銭面での不安がある。

相談内容に対する助言・対応

相談者から状況を把握すると、現在肝がん20～30mmの腫瘍が3個あるとのこと。ウイルス性肝炎の治療を行って肝予備機能の改善を図っても、肝がんは大きくなったが複数あるため再発を繰り返す可能性があることから、相談者の言う通り移植しかないとのこと、下記のとおり回答した。

- ・家族間の不安に対して、身体障害者手帳の取得など社会資源を活用できるため、医療費負担軽減の制度の把握や申請のサポート、医療ソーシャルワーカーへの連携をした。
- ・移植について、移植コーディネーターと面談を行うよう提案。また、相談者と家族間で、生体肝移植を考える上で本人の精神的負担、家族の手術の際の経済的負担など、家族間で意思統一をするよう提案。不安が強い場合は臨床心理士など医療系相談員以外にもサポート体制が整っていることをお伝えした。
- ・あと有年生まれられるか？という質問に対して、相談者からお伝えすることは難しいが、統計的なデータをお示しすることは可能であることをお伝えした。
- ・今後は治療が進まないように、しっかり追いついたとき肝臓治療のコントロールをしていただくようお願いした。また相談室と外来と連携し、来院がなかった場合に相談員から連絡するよう連携を強化することとした。

最後に、家族間で相談後、改めて相談室へお話しただけでもいいこと、家族の前でお話しづらいことがある際は電話でもお受けできることをお伝えした。

4年ぶりの現地のみ開催、GWでは事例検討を行った。

肝疾患診療連携拠点病院の現状調査

国立研究開発法人国立国際医療研究センター 肝炎・免疫研究センター 肝炎情報センター

○令和5年度分につき、令和6年7月に調査し72拠点病院から回答を得た
(一部、未回答項目あり)。

○過去の調査結果との比較も行った。

平成21年度 (平成22年 5月に調査)	: 55病院から回答
平成22年度 (平成23年 7月に調査)	: 66病院から回答
平成23年度 (平成24年12月に調査)	: 70病院から回答
平成24年度 (平成25年12月に調査)	: 70病院から回答
平成25年度 (平成26年10月に調査)	: 70病院から回答
平成26年度 (平成27年9月に調査)	: 70病院から回答
平成27年度 (平成28年7月に調査)	: 70病院から回答
平成28年度 (平成29年7月に調査)	: 70病院から回答
平成29年度 (平成30年7月に調査)	: 70病院から回答
平成30年度 (令和元年7月に調査)	: 71病院から回答
令和元年度 (令和2年7月に調査)	: 71病院から回答
令和2年度 (令和3年7月に調査)	: 71病院から回答
令和3年度 (令和4年7月に調査)	: 71病院から回答
令和4年度 (令和5年7月に調査)	: 72病院から回答
令和5年度 (令和6年7月に調査)	: 72病院から回答



調査項目（全92項目*） *平成27年度以前は全37項目

◎ 調査項目の概要

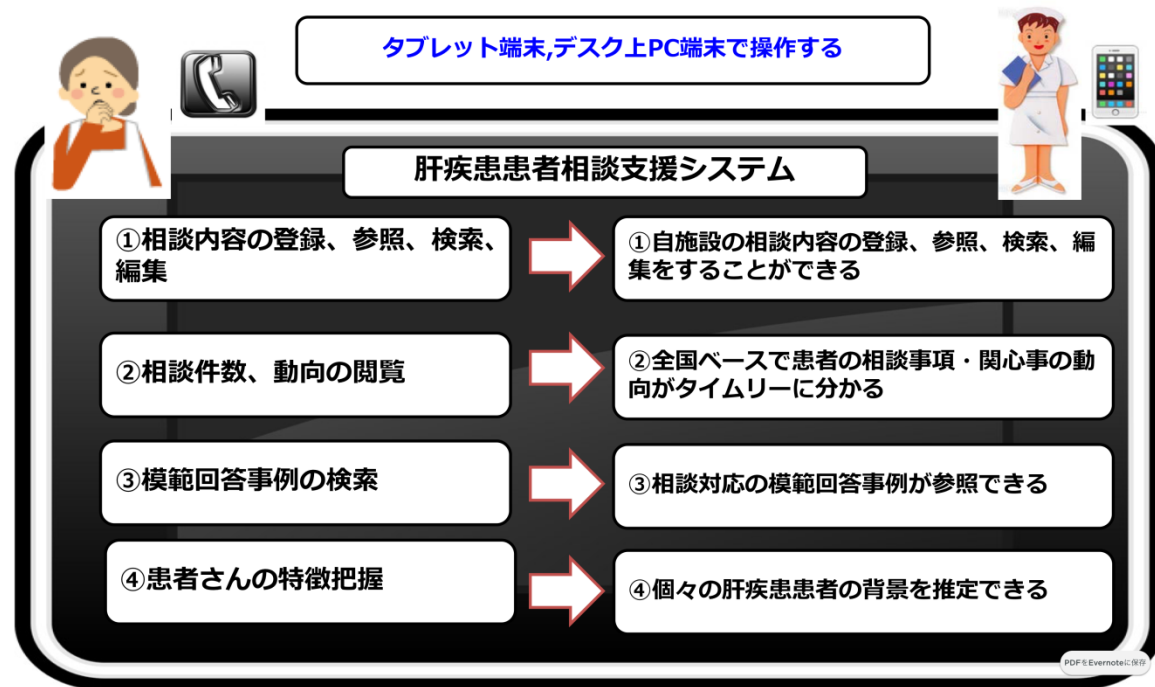
- 1) 施設に関する基本情報・・・HPの有無、専門医数
- 2) 患者支援・・・相談支援センター、肝臓病教室、家族支援講座、就労支援、肝炎医療コーディネーター
- 3) 研修事業・・・連絡協議会、医療従事者研修（肝炎専門、一般）
- 4) 啓発事業・・・市民公開講座、その他の啓発（ポスター、イベントなど）
- 5) その他・・・クリニカルパス、陽性者アラートシステム他

1. 市民公開講座	
1) 市民公開講座の実施	☐ あり ☐ なし
「あり」にチェックした場合、その実績	
	①実施回数：（ ） 回/平成30年度1年間
	②参加者総数（のべ）：（ ） 人/平成30年度1年間
	③参加者： ☐ 地域住民 ☐ かかりつけ医・開業医 ☐ 事業主（担当者含む） ☐ 一般企業・保険組合 ☐ 保健師 ☐ 患者・患者家族 ☐ その他（ ）
	④告知・広報の方法： ☐ 貴施設のHP ☐ 院内掲示板に掲示 ☐ 病棟や外来診察室で告知・広報 ☐ 医師会に周知依頼 ☐ 都道府県に周知依頼 ☐ その他（ ）
上記で「あり」をチェックした場合、以下について教えてください	
	①他の団体との共催等の有無： 「あり」の場合その団体： ☐ あり ☐ なし ☐ 市区町村 ☐ 都道府県医師会 ☐ 市区町村医師会（都市区等医師会） ☐ その他（ ）
	②市民公開講座の効果： 「あり」の場合その内容： ☐ あり ☐ なし ☐ わからない 記載例） 相談件数が増えた、電話問い合わせが増えた、受診患者が増えた、紹介患者数が増えた、等 ← 本文を削除して記載してください

肝疾患患者相談支援システム

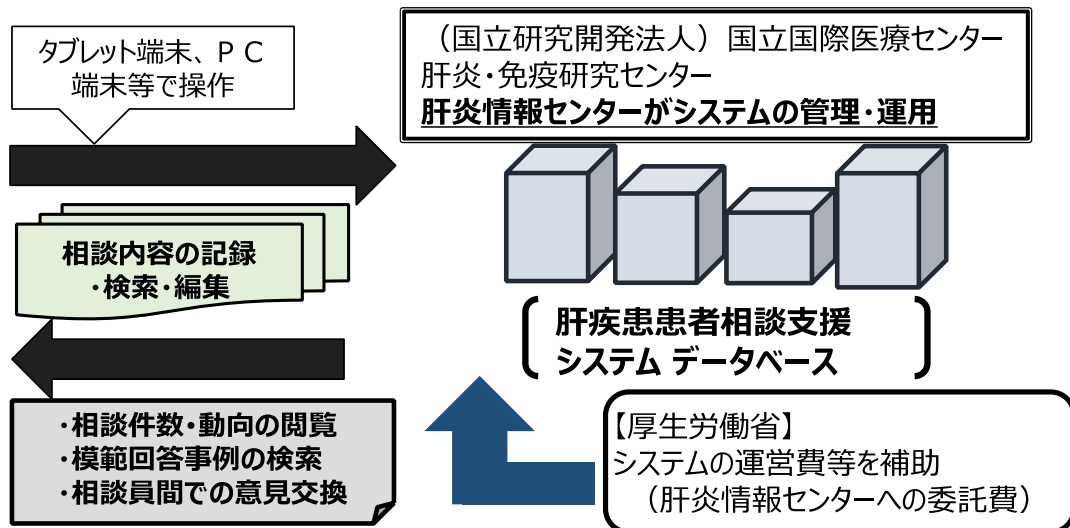
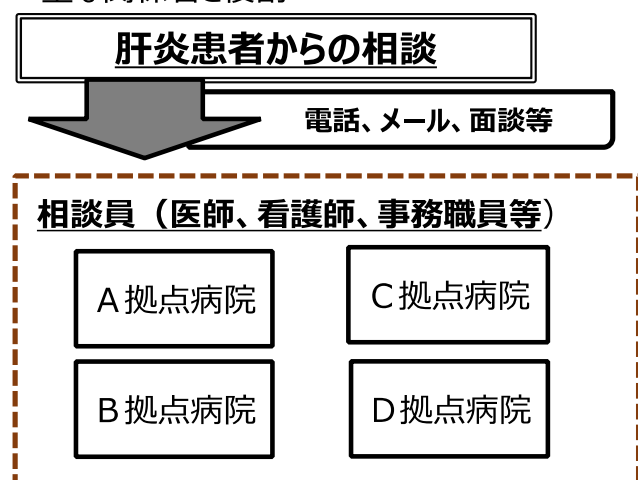
- ・ H30年度導入済
- ・ 拠点病院相談員利用
- ・ 相談件数・内容登録
- ・ 拠点病院現状調査として活用
- ・ 困った事例の相談
- ・ 好事例の紹介
- ・ マンスリーレポート

肝疾患患者相談支援システムの概要



平成28年度第1回医師向け研修会資料（八橋 弘先生）

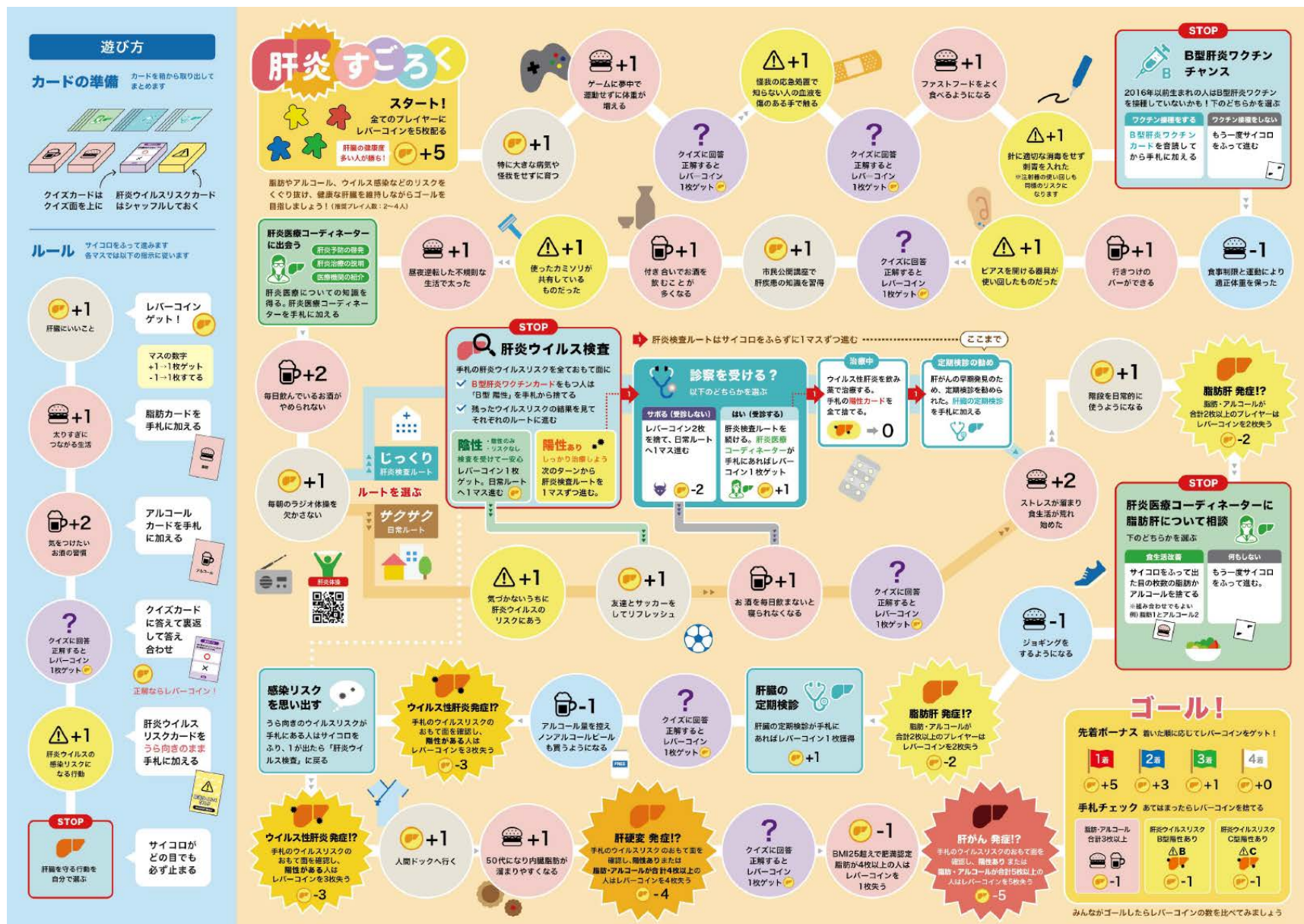
■ 主な関係者と役割



平成29年度肝炎対策地域ブロック会議資料

「肝炎すごろく 第3版」

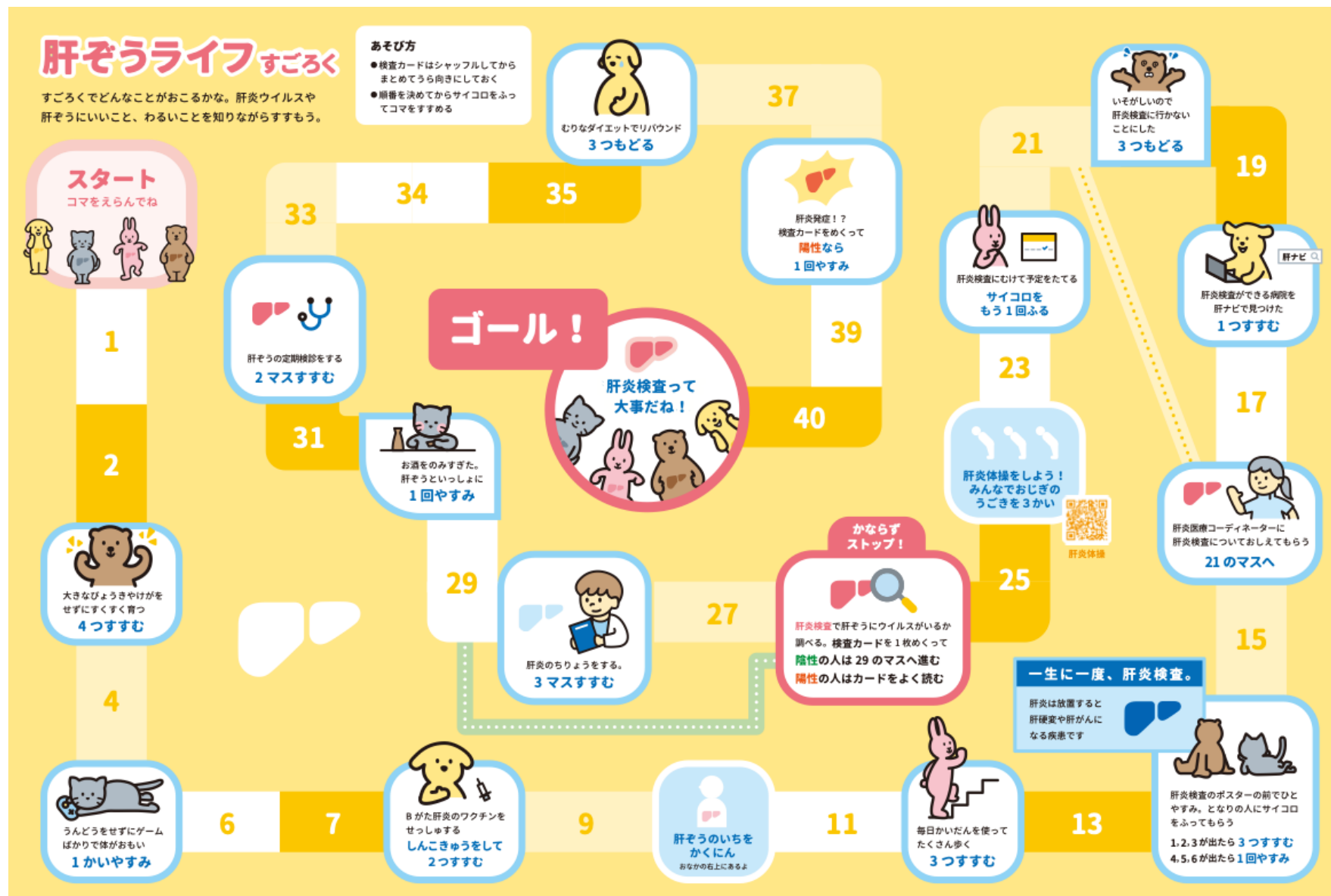
— 遊びながら（短時間で）肝臓に良い行動や知識を学べる資料



提供：厚労省政策研究班（拡充班・均てん化班）

ご希望の方は、肝炎情報センターまでお問い合わせください。

「肝ぞうライフすごろく」 — 子どもが遊びながら肝臓に良い行動や知識を学べる資材



令和6年度の活動

肝炎情報センター

- 情報発信

ホームページ・コンテンツの充実（英語版・中国語版）
肝炎医療ナビゲーションシステム（肝ナビ）運用
肝がん・重度肝硬変
への対応

- 連携強化

拠点病院活動現状
拠点病院・自治体
肝炎対策地域プロ

- 研修充実

研修会の充実とアーカイブ資料提供
肝疾患患者相談支援システム運用

- 肝炎情報センターHP
- 肝ナビ
- 相談支援システム
- 肝炎医療コーディネーター用
啓発資材の提供

積極的なご利用をお願いいたします。
ご要望やご意見, お待ちしております。